

# 令和6年度事業計画

株式会社 滋賀食肉市場

## 1 基本方針

「食肉の効率的・衛生的な加工処理を推進し、安全でおいしい食肉を顧客に届けるとともに、近江牛ブランドの更なる発展に寄与する。」を経営理念において、安全・安心を基本としながら、と畜・解体処理、枝肉等の受託販売および冷蔵保管、さらには部分肉の受託加工等の事業を円滑に進める。

また、県や関係団体等で構成される「滋賀食肉センターあり方検討協議会」における議論に積極的に参画していく。

## 2 事業計画

### (1) 安全対策の充実

#### ア 食肉の安全・安心の確保

安全・安心な食肉を安定的に提供する取組をより一層強化させるため、食品安全マネジメントシステムによる内部コミュニケーションの充実を図る。

#### イ 労働安全衛生の充実

安全衛生推進者を中心に、業務の中でのヒヤリ・ハット事案の内部検証や改善点などを議論し、労働安全衛生の確保を図る。

#### ウ 知識・技能向上に向けた取組の推進

衛生管理に関する学習機会の確保や、と畜業務の知識や技術の共有を行うなど社員のスキルアップを図るとともに、専門的な資格の取得機会を確保するなど、更なる知識・技能の向上を図る。

### (2) 経営改善等への取組

9期連続の単年度黒字を計上しているものの、依然として多額の累積債務を抱え債務超過の状態であり、厳しい経営環境にあることから、「(株)滋賀食肉市場中期計画」(計画期間：令和5年度から令和8年度まで)に基づき、費用負担の適正化のもと、収益を確保のうえで、自律的経営の実現に向けた取組を進める。

# 収 支 見 込

自 令和 6 年 4 月 1 日

至 令和 7 年 3 月 31 日

(単位 千円)

科 目	本 年 度	前 年 度	比 較	備 考
<b>1 売 上 高</b>				
受託販売手数料	277,748	278,171	△	423
と畜解体料	76,902	76,902		-
受取冷蔵保管料	13,248	13,239		9
自家割手数料	16,731	16,692		39
加工手数料	50,189	45,626		4,563
売上高計 (A)	434,818	430,630		4,188
<b>2 販売費および一般管理費</b>				
施設使用料	60,425	59,827		598
出荷奨励金	105,206	108,247	△	3,041
人件費	183,429	181,005		2,424
その他管理費	81,441	81,238		203
販売費および一般管理費計 (B)	430,501	430,317		184
<b>3 営業利益(C)=(A)-(B)</b>	<b>4,317</b>	<b>313</b>		<b>4,004</b>
<b>4 営業外収益</b>				
受取補助金等	12,434	12,434		-
雑収入	7,305	7,305		-
営業外収益計 (D)	19,739	19,739		-
<b>5 営業外費用</b>				
支払利息	350	350		-
営業外費用計 (E)	350	350		-
<b>6 経常利益</b>	<b>23,706</b>	<b>19,702</b>		<b>4,004</b>
(F)=(C)+(D)-(E)				
<b>7 税引前当期純利益 (G)</b>	<b>23,706</b>	<b>19,702</b>		<b>4,004</b>
<b>8 法人税等 (H)</b>	<b>3,993</b>	<b>3,319</b>		<b>674</b>
<b>9 当期純利益(I)=(G)-(H)</b>	<b>19,713</b>	<b>16,383</b>		<b>3,330</b>

# 令和5年度事業報告

株式会社 滋賀食肉市場

## 1 事業概要

滋賀県の食肉の生産および流通の拠点である滋賀食肉センターにおいて、HACCP（危害分析・重要管理点）方式による衛生管理を徹底したと畜解体業務や食肉処理等の業務を行い、安全な食肉を安定的に供給した。また、県や関係団体等で構成される「滋賀食肉センターあり方検討協議会」での議論に参画した。

## 2 事業実績

### (1) 安全対策の充実

#### ア 食肉の安全・安心の確保

と畜解体工程等でのHACCP運用状況確認を行うとともに、平成29年度に認証規格を取得したISO22000を更新した。また、食品安全委員会を毎月開催するとともに、滋賀県食肉衛生検査所が主催する滋賀食肉センター業務調整会議に出席し、センターにおける衛生管理について情報交換、意見交換等を実施した。

#### イ 労働安全衛生の充実

安全衛生推進者を中心に、安全衛生のための注意喚起やヒヤリ・ハット事案の検証、危険予知トレーニング等を実施した。

### (2) 経営改善等への取組

令和5年6月に、令和5年度から令和8年度までの目標と方策を定めた「(株)滋賀食肉市場中期計画」を策定し、令和5年度は計画に基づき、自律的経営の実現、サービス・質の向上に向け、取扱頭数の適正な確保と業務の効率化、経費節減に努めた。

と畜解体頭数、せり上場頭数、部分肉加工件数、いずれも令和4年度より増加し、枝肉相場が比較的安定して推移したことにより、9期連続で単年度黒字を達成した。

と畜頭数	9,295頭
せり上場頭数	3,627頭
部分肉加工頭数	1,259頭

# 損 益 計 算 書

自 令和 5 年 4 月 1 日

至 令和 6 年 3 月 31 日

(単位 円)

科 目	金 額	
売 上 高		
受託販売手数料	299,261,681	
買付品売上高	2,050,777	
と畜解体料	85,993,733	
受取冷蔵保管料	14,958,625	
自家割手数料	19,451,700	
加工手数料	60,968,064	482,684,580
売 上 原 価		
買付品売上原価		2,328,211
売上総利益		480,356,369
販売費および一般管理費		
施設使用料	57,419,828	
出荷奨励金	102,667,615	
人件費	182,330,847	
その他管理費	91,660,750	434,079,040
営業利益		46,277,329
営業外収益		
受取利息	3,827	
受取配当金	2,500	
受取補助金等	12,369,620	
雑収入	7,905,373	20,281,320
営業外費用		
支払利息	330,923	
雑損失	2	330,925
経常利益		66,227,724
税引前当期純利益		66,227,724
法人税等		21,903,000
当期純利益		44,324,724

# 貸 借 対 照 表

令和 6 年 3 月 31 日現在

(単位 円)

科 目	金 額	科 目	金 額
( 資 産 の 部 )		( 負 債 の 部 )	
流 動 資 産	497,391,713	流 動 負 債	495,700,859
現 金 預 金	278,285,890	受 託 販 売 未 払 金	200,532,190
売 掛 金	182,569,423	短 期 借 入 金	164,476,313
未 収 入 金	26,159,874	施 設 未 払 費	68,292,377
未 収 収 益	10,542,164	未 払 費 用	27,704,364
立 替 金	15,980	未 払 法 人 税 等	16,757,400
仮 払 金	45,780	未 払 消 費 税	5,084,300
前 払 費 用	272,602	預 り 金	12,853,915
貸 倒 引 当 金	△ 500,000	固 定 負 債	93,330,000
固 定 資 産	10,347,990	長 期 借 入 金	20,000,000
有 形 固 定 資 産	369,158	受 取 保 証 金	73,330,000
建 物 附 属 設 備	1	負 債 合 計	589,030,859
構 築 物	369,155	( 純 資 産 の 部 )	
車 両 運 搬 具	1	資 本 金	44,070,000
工 具 ・ 器 具 及 び 備 品	1	資 本 金	44,070,000
投 資 そ の 他 資 産	9,978,832	利 益 剰 余 金	△ 125,361,156
出 資 金	100,000	繰 越 利 益 剰 余 金	△ 125,361,156
長 期 前 払 費 用	605,000	(うち当期純利益)	(44,324,724)
開 設 者 預 託 保 証 金	8,973,832	純 資 産 合 計	△ 81,291,156
保 証 金	300,000		
資 産 合 計	507,739,703	負 債 ・ 純 資 産 合 計	507,739,703